



2019年4月15日

各 位

会社名 日本興業株式会社
代表者名 代表取締役社長 多田 綾夫
(JASDAQ・コード 5279)
問合せ先 取締役執行役員総務人事部長 山口 芳美
(TEL. 087-894-8130)

固定資産の譲渡、特別損失および繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2019年4月15日開催の取締役会において、下記のとおり固定資産の譲渡について決議しましたので、お知らせいたします。なお、当該固定資産の譲渡に伴い、特別損失および繰延税金資産を計上する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

資産の効率化および財務体質の強化を図るため、当社が所有する下記の固定資産の譲渡を決定したものです。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容および所在地	譲渡価額	帳簿価額	譲渡損	現況
滋賀県東近江市大塚町字高岡腰 1-11 (土地 54,543.27 m ² 、建物 1,872.19 m ²)	※	※	154 百万円	製品保管ヤード

※譲渡価額及び帳簿価額については、譲渡先との取り決めにより開示を控えさせていただきますが、市場価格を反映した適正な価額での譲渡となっております。譲渡損は、譲渡価額から帳簿価額および譲渡に係る費用等の見積額を控除した概算額です。

3. 譲渡先の概要

譲渡先は一事業法人ですが、譲渡先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社の間には、資本関係、人的関係、取引関係および関連当事者として特記すべき事項はございません。

4. 譲渡の日程

取締役会決議日 2019年4月15日
譲渡契約締結日 2019年4月15日
物件引渡日 2019年6月18日(予定)

5. 今後の見通し

当該固定資産につきましては、2019年3月に譲渡に向けた具体的な協議に入りました。今般、相手先との協議が調いましたため、本日の取締役会決議により、2019年3月期決算において、後発事象として154百万円を特別損失(減損損失)に計上する見込みであります。

また、当社は過年度において当該固定資産に減損損失を計上しておりましたが、これに対して繰延税金資産は計上しておりませんでした。当該固定資産の譲渡に伴い、過年度に計上した減損損失ならびに今回計上見込の減損損失相当額が税務上翌期に損金算入されることにより、繰延税金資産を108百万円計上する見込みであります。

なお、2019年3月期通期の業績予想につきましては、他の要因も含め現在精査中であり、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上